

アジアの都市交通の新たなステージ

～バンコクにおける鉄道・バスの結節機能に関する現状と今後の動向～

第149回運輸政策コロキウム バンコクレポート ～スタートアップシリーズその4～

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび運輸総合研究所において、『アジアの都市交通の新たなステージ ～バンコクにおける鉄道・バスの結節機能に関する現状と今後の動向～』と題し、第149回運輸政策コロキウム バンコクレポート～スタートアップシリーズ その4～をオンライン配信により開催いたします。

ご関心をお持ちの皆様におかれましては、ぜひご参加いただきますようお願い申し上げます。また、ご関心をお持ちの皆様にも広くご周知いただければ幸いです。

なお、ご参加に際しては、大変恐縮ですが、下記の申込専用 URL からお手続き下さい。

敬具

記

○第149回運輸政策コロキウム バンコクレポート ～スタートアップシリーズ その4～

日 時：2022年2月10日（木）10:00～12:00（予定）

開催方法：オンライン（Zoom ウェビナー）

テ ー マ：アジアの都市交通の新たなステージ

～バンコクにおける鉄道・バスの結節機能に関する現状と今後の動向～

1 講演およびコメント

講 師：南 裕輔 アセアン・インド地域事務所（AIRO） 研究員

コメンテーター：福田 敦 日本大学理工学部交通システム工学科 教授

2 ディスカッション

コーディネーター：山内 弘隆 一般財団法人運輸総合研究所 所長

参加費：無料

お申込み：下記の URL よりお申し込みください

<https://krs.bz/jterc/m/collo220210>

（申込期限：2月8日（火）まで）

※お申し込みいただいた方には、2月9日（水）に視聴用 URL を送付いたします。



Supported by  日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

運輸総合研究所は日本財団の助成を受けて活動を行っております。

お問い合わせ：一般財団法人運輸総合研究所 国際部（担当：黒川）	
〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-18-19（UD 神谷町ビル）	
TEL：03-5470-8415	FAX：03-5470-8401
E-mail： collo2@jttri.or.jp	HP： https://www.jttri.or.jp/

概要：

タイでは近年、我が国の ODA 等による財政的技術的支援も活用しつつ、鉄道の整備や改良等の事業が盛んに実施されている。特に、都市鉄道については、首都バンコクを中心に着実に路線網を拡大しつつあり、利用者数が年々増加するなど市民の生活に欠かせないものとして定着しつつある。その一方で、これまでバンコク等における公共交通の中心を担ってきたバスでは、利用者減少が続いており、公共交通全体の利用拡大については依然課題が残されている。

こうした点を踏まえ、バンコクにおける鉄道とバスの利便性改善とそれに伴う利用の更なる拡大について、双方の結節機能という観点に着目して現地の状況を調査・分析するとともに、タイにおける鉄道等公共交通の整備に関する新たな施策をはじめとする今後の動向と、進むべき方向性について紹介する。

講師：南 裕輔 アセアン・インド地域事務所 研究員

2012年に神戸大学大学院工学研究科市民工学専攻博士前期課程を修了。2012年に西宮市役所に入所し、都市局で宅地開発に関する審査業務に携わる。2015年に鉄道建設・運輸施設整備支援機構に入構し、大阪支社にて北陸新幹線（金沢・敦賀間）の役務及び工事の発注・監督業務に携わる。2020年8月に運輸総合研究所に向向し、在バンコク事務所開設準備室研究員としてアセアン・インド地域事務所の立ち上げを担当し、2021年4月より現職に至る。



コメンテーター：福田 敦 日本大学理工学部交通システム工学科 教授

1988年に日本大学理工学部助手に採用されて以降、31年に渡って交通計画分野で教育、研究に携わり、2005年から現職。1989年から1991年の2年間、JICA長期専門家としてタイにあるアジア工科大学に派遣され、助教授として勤務した経験を持ち、これ以後開発途上国、特に東南アジアを対象とする多くの政府開発援助案件に関わる。交通分野においてクリーン開発メカニズム、開発途上国による適切な緩和行動および二国間排出取引制度の実行可能性調査、特に都市鉄道のための「温室効果ガス排出量の測定、報告及び検証」の方法論の作成に従事。最近では、JICAが実施したタイ国バンコク-チェンマイ高速鉄道整備事業準備調査、バンコク首都圏都市鉄道マスタープラン改定（M-MAP2）に係る情報収集・確認調査でアドバイザーを務めた。2008年にはそれまでの活動が認められ、土木学会から国際活動奨励賞を受賞、2019年にはバンコクの鉄道駅周辺でのウォークビリティに関する研究でアジア交通学会から Best paper Award を受賞。

